

# 令和5年度農福連携セミナー 開催要綱(修正後)

## 1 趣 旨

近年、全国的に広がっている農福連携の取組みは、地域における障害者等の就労、生きがいの場となるだけでなく、担い手不足や高齢化が進む農業分野における新たな働き手の確保、さらには地域活性化にもつながるものとなっています。

一方で、その取組みを進めるにあたっては、障害者の作業能力に適した業務の限定性やその選定の困難さに加え、障害者に対する理解不足や受け入れ体制の問題、さらには福祉事業所（障害福祉サービス事業所）側の農業生産に関する技術不足などが課題として挙げられています。

こうした中、農福連携に積極的に取り組む福祉事業所や農業法人の事例紹介等を通じ、農業分野と福祉分野の相互理解を深め、農業分野における障害者の就労促進及び農山村の活性化につなげるために本セミナーを開催します。

2 実施主体 秋田県

3 運営主体 秋田県社会就労センター協議会

4 参加対象 ①県内の農業法人、農家  
②県内の就労継続支援事業所管理者・職員  
③農福連携に関心のある方

## 5 期日及び会場

地区	期日	時間	会場	定員
県北	令和5年 11月6日(月)	13:20~15:30	鹿角市交流センター 第1研修室 〒018-5201 鹿角市花輪字荒田1番地1	40名
県南	令和5年 11月7日(火)	13:20~15:30	雲沢集落センター 大会議室 〒014-0341 仙北市角館町雲然田中437-13	40名
県央	令和5年 11月21日(火)	13:20~15:30	大潟村公民館 大集会室 〒010-0443 大潟村中央1-21	40名

※農作業現場視察はなく、セミナーのみとなります。

※定員を超えるお申込みがあった場合、各事業所1名の御参加となるよう調整をお願いすることもございますので、御了承ください。

6 参加経費 無料

農福連携に関する個別相談を御希望の方は、参加申込書に御記入ください。

## 7 日 程

12:50 13:20 13:30 14:10 14:30 14:40 15:30

セミナー 受付	開会	事例発表① (農業者)	事例発表② (福祉事業所)	休憩	基調講演	閉会	個別相談 ※希望者
------------	----	----------------	------------------	----	------	----	--------------

## 8 内 容

### (1) 事例発表① (農業者による取組み紹介)、農作業現場視察 (県央のみ)

地区	内容	農業者
県北	肉畜のと畜・解体処理、加工及び販売等	株式会社 ミートランド
県南	夏秋イチゴの生産販売、種苗生産販売等	株式会社 ストロベリーファーム
県央	水稲、トルコギキョウ、かぼちゃ生産	佐藤農園 農福連携サポートつくし

### (2) 事例発表② (障害福祉サービス事業所による取組み紹介)

発表者

県北：錦木ワークセンター

県南：指定障がい福祉サービス事業所 愛仙

県央：株式会社 スプレッド

### (3) 基調講演「農福連携の現状と取組みのポイント」

障害者が農作業を行う際や福祉事業所の施設外就労（農作業請負）等の取組みに必要な知識（障害者が安心して働ける職場環境づくり、農作業指示のポイントや配慮事項等）について学びます。

講師 秋田大学教育文化学部 教授 前原 和明 氏

## 9 申込方法

別紙参加申込書を10月30日（月）までにメール又はFAXでお申込みください。参加受付については、受付済みの申込書をFAXで返送することで代えさせていただきます。締切後も随時受付しますので、御連絡ください。

## 10 参加にあたって

(1) 新型コロナウイルス感染症の感染状況により、延期又は中止する場合があります。

(2) 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、当日はマスクの着用をお願いします。

なお、発熱や風邪の症状がある場合は当日の参加をお控えください。

#### 【問い合わせ先】

秋田県社会就労センター協議会事務局／煙山  
社会福祉法人 秋田県社会福祉協議会 施設振興・人材・研修部内  
〒010-0922 秋田市旭北栄町1-5 秋田県社会福祉会館7階  
TEL 018-864-2715 Fax 018-864-2840  
〈E-Mail〉 s-kemuriyama@akitakenshakyō.or.jp